

第12回 千葉県地区対抗中学生選抜バスケットボール大会 総評

千葉県バスケットボール協会が主催する第12回中学生地区対抗選抜大会が、12月1日、7日、8日に成田市民体育館をメイン会場に行われた。男子は八千代地区、君津地区に加え、市川浦安地区、市原地区が新人戦の成績によるシード地区を破って準決勝に進んだ。女子もIIリーグでは葛南地区と葛北地区が引き分けのため、ゴールアベレージ方式で葛南地区が辛くも準決勝進出を決めるなど、各地区で選手の強化活動が活発になり、有望選手の成長が感じられる大会となった。

男子は、シード地区を、予選と準決勝と破ってきた市原地区と、男子初優勝を狙う市川・浦安地区との決勝戦となった。市原地区は⑨野崎の1on1を中心に得点を狙う。対する市川・浦安地区は序盤から速攻などの速い展開と、1on1からの巧みな合わせで次々と点を奪い、大量リードで前半を折り返す。後半、市原地区は⑥平野の1on1、⑤野呂のドライブからの合わせ、⑬磯脇の速攻などで食い下がるも、市川・浦安地区は⑭上甲、⑬吉田のインサイド、④廣瀬の合わせでリードを広げ追従を許さず、市川・浦安地区が念願の初優勝を手にした。

女子決勝戦は市川・浦安地区VS船橋地区で、昨年と同じ顔合わせとなった。船橋地区はオールコートのチェンジングディフェンスで市川・浦安地区のボール運びを苦しみ、⑬中田のミドルシュートや⑨城寺のチェンジオブペースからのカットインなどでリズムをつかむ。対する市川・浦安地区も第4ピリオドにオールコートでプレスディフェンスを仕掛け足を使って反撃する。しかし④高橋を軸にこぎみ良いパスを回し、着実にシュートにつなげた船橋地区が4年ぶり5回目の優勝を果たした。

(男子)

優 勝 市川・浦安地区
準優勝 市原地区
第3位 君津地区
第4位 八千代地区

(女子)

船橋地区
市川・浦安地区
葛南地区
習志野地区

【男子優勝】市川・浦安地区(初優勝)

| | | | | |
|-----------|-------|--------|----|-------|
| 責任者 | 青木 良斗 | 市川 八 | | |
| コーチ | 岩根 祐司 | 堀 江 | | |
| アシスタントコーチ | 渡辺 正敏 | 塩 浜 | | |
| マネージャー | 川原 知之 | 高 谷 | | |
| | No. | 選手氏名 | 学年 | 学校名 |
| 1 | 4 | 廣瀬 圭右 | 2 | 福 栄 |
| 2 | 5 | 富田 将希 | 2 | 市川 六 |
| 3 | 6 | 黒澤 峻登 | 2 | 市川 六 |
| 4 | 7 | 廣瀬 翔大 | 2 | 市川 二 |
| 5 | 8 | 水野 誉也 | 2 | 市川 六 |
| 6 | 9 | 鈴木 貴慈 | 2 | 富 岡 |
| 7 | 10 | 牟田 達弥 | 2 | 塩 浜 |
| 8 | 11 | 岐部 海人 | 2 | 市川 五 |
| 9 | 12 | 阪本 翔矢 | 2 | 妙 典 |
| 10 | 13 | 吉田 智 | 2 | 福 栄 |
| 11 | 14 | 上甲 真之介 | 2 | 富 岡 |
| 12 | 15 | 河田 響 | 2 | 日 の 出 |

【女子優勝】船橋地区(4年ぶり5回目)

| | | | | |
|-----------|-------|-------|----|-------|
| 責任者 | 齊藤 智海 | 習志野 台 | | |
| コーチ | 白子 裕介 | 船 橋 | | |
| アシスタントコーチ | 竹政 崇典 | 船 橋 旭 | | |
| マネージャー | 佐藤 美雪 | 宮 本 | | |
| | No. | 選手氏名 | 学年 | 学校名 |
| 1 | 4 | 高橋 咲 | 2 | 八木が谷 |
| 2 | 5 | 黒川 彩 | 2 | 海 神 |
| 3 | 6 | 篠崎 夢恵 | 2 | 海 神 |
| 4 | 7 | 小松 莉央 | 2 | 八木が谷 |
| 5 | 8 | 北越 春香 | 2 | 八木が谷 |
| 6 | 9 | 城寺きらら | 2 | 船 橋 |
| 7 | 10 | 石井 咲妃 | 2 | 船 橋 |
| 8 | 11 | 川原 未紀 | 2 | 海 神 |
| 9 | 12 | 大嶋彩也乃 | 2 | 高 根 |
| 10 | 13 | 中田穂乃花 | 2 | 船 橋 旭 |
| 11 | 14 | 高橋 菜花 | 2 | 海 神 |
| 12 | 15 | 池田 咲良 | 2 | 宮 本 |